

## Profile

井藤雄一 Yuichi Ito

1983 年 愛知県出身。2014 年 3 月 中京大学大学院 情報科学研究科 メディア科学専攻 博士後期課程修了 ( 博士 メディア科学 )。同 4 月より 中京大学 工学部 助手。2015 年 4 月より助教。名古屋を拠点にサウンドと映像に関わる作品やパフォーマンス作品の制作を行ってきた。2019 年 4 月からは神奈川工科大学に専門教育講師として着任。情報メディア技術を用いた表現について教育を行っている。これまでに、Prix Ars Electronica 07 Interactive Art 部門 (2007)、第 5 回 AAC サウンドパフォーマンス道場 (2011)、2012 アジアデジタルアート大賞 FUKUOKA 動画 A 部門 (2012)、2015 MEC アワード等で映像やパフォーマンス、インスタレーション作品が入選し、日本のみならず展示やパフォーマンスを行っている。

<http://yuichiito.com/>



## CV

### 受賞:

- 2018年 第3回全天周コンテンツコンテスト 動画CG部門 優秀賞
- 2018年 Art Hack Day 2018 審査員賞
- 2015年 MEC Award 2015 入選
- 2012年 アジアデジタルアート大賞展 動画部門A入賞
- 2011年 第5回 AAC サウンドパフォーマンス道場 入選
- 2007年 Prix Ars Electronica InteractiveArt部門 Honorary Mentions 受賞

### 作品展示:

- Recollecting Shortages  
井藤雄一, ストリーミング・ヘリテージ | 台地と海のあいだ,  
2021年3月12日 - 3月28日
- my zaha dream  
井藤雄一, N-mark「問う、今日オリンピック「ポスト体育の日。展」」,  
2020年7月24日 - 8月8日
- flow flu  
RECEPTOR / レセプター, masayoshi suzuki gallery, 2020年6月20日 - 7月14日
- air / belong / ground  
RECEPTOR / レセプター, masayoshi suzuki gallery, 2020年6月20日 - 7月14日
- Halo 2.0  
井藤雄一, 第10回 国際科学映像祭, ショートフィルムコンテスト, ギャラクシティ,  
2020年2月16日 - 18日
- Five Seconds to Download  
Xiaolongbaoz(二宮諒, 井藤雄一), NIGHT SYNC YOKOHAMA, 2019年11月1日 - 12月27日
- Halo  
第3回全天周コンテンツコンテスト, 動画CG部門, 富山市科学博物館, 2018年11月11日
- Floating Shadows  
○[MAL](進藤篤, 鈴木理, 山内康裕, 井藤雄一), Art Hack Day 展覧会「Being There — 現れる存在」展,  
日本科学未来館, 2018年3月16日 - 3月18日
- 中京大学 × プラネタリウム × アートピア「The Edge of Infinity」  
井藤雄一, 毛利勝廣, "(part 1) to the edge of universe", 名古屋市科学館 天文館6階  
プラネタリウム「Brother Earh」2017年12月8日, 9日
- Driven by Error 展 [RTDex] ~ INTERSTUDY in CIBICO ~,  
デザイナーズチェアコレクションスズ展, スペシャルエキシビション, 岡崎シビコ,  
2017年5月25日 - 6月5日
- IS-clas#1  
「clas 10」, 名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」, 2017年5月25日 - 5月30日
- IS-msg #1, #2  
ART & Science Pre Exhibition [PART 1], Masayoshi Suzuki Gallery, 2016年6月11日 - 6月27日
- IS-nins #1  
ART & Science, Masayoshi Suzuki Gallery, 2016年8月6日 - 8月29日

## CV

- INTER STUDY in KARIYA by YUICHI ITO  
刈谷市総合文化センター アイリス 展示ギャラリー A・B・C 2016/3, 2016年2月5日 - 19日
- INTER STUDY in N-mark by YUICHI ITO  
N-MARK B1, Chojamachi Transit Building, 2016年2月5日 - 19日
- Don't flatten. part 5  
MEC Award 2015 入選作品展, SKIP シティ 彩の国ビジュアルプラザ, 2015年3月7日 - 3月29日
- Don't flatten. part 2.1  
アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA, 福岡アジア美術館 企画ギャラリー  
2013年2月28日 - 3月5日
- expectations, growing, hearing. [collaboration work with Reico Ishihori]  
Plants Architecture on Fan De Nagoya Art Exhibition. 市民ギャラリー矢田  
2012年1月12日 - 1月22日
- You're Home project (サウンドヴィジュアルを担当)  
[collaboration work with Reico Ishihori, Yuto Hasebe, Paint: Ryosuke Yamauchi]  
アートラボあいち 2011年10月9日 - 10月27日
- cycles (サウンドヴィジュアルインスタレーション)  
暗展, アートギャラリーCスクエア 2011年4月26日 - 5月2日
- White Lives on Speaker (サウンドヴィジュアルインスタレーション)
  - ・ Prix Ars Electronica Exhibition CyberArts2007  
オーストリア, リンツ, OKセンター 2007年9月6日 - 10月14日
  - ・ Shanghai eARTS Festival 2007 - Ars Electronica Exhibition DIGITAL ART & MAGIC MOMENTS  
上海, 上海科技館 2007年10月20日 - 11月10日
  - ・ Casino Luxembourg Volume(s) ルクセンブルク, カジノルクセンブルク  
2008年1月26日 - 4月6日
  - ・ 豊田産業フェスタ 豊田スタジアム 2009年9月26日, 27日
- White Lives on Speaker (映像)
  - ・ 2009年度 中京大学情報科学研究科メディア科学専攻 院生展  
名古屋市市民ギャラリー矢田 第1展示室 2010年2月9日 - 2月14日
  - ・ AXNS Collective present: AFFECTING PERCEPTION:  
ART & NEUROSCIENCE, O3 Gallery Oxford Castle Oxford, イギリス  
2012年3月2日 - 3月31日
- fmi:RGB (サウンドヴィジュアルインスタレーション)  
中京大学情報科学部メディア科学科 2005年度卒業制作展  
中京大学アートギャラリーCスクエア 2006年2月7日 - 2月14日

## CV

### ライブパフォーマンス :

- CS" +  
今池 ValentineDrive, 2015 年 10 月 31 日
  
- 宮嶋太志 Unit  
今池 ValentineDrive, 2015 年 4 月 18 日
  
- fmiDms  
サウンドパフォーマンス・プラットフォーム, 愛知県芸術劇場, 2015 年 3 月 11 日
  
- サンプリング音楽 7  
poi②, spazio-rita, 名古屋 2015 年 3 月 8 日
  
- Just Sampliing  
くうちゅうソニック, くうちゅう美術館, 名古屋テレビ塔 2013 年 11 月 23 日
  
- サンプリング音楽 6  
poi①, spazio-rita, 名古屋 2013 年 4 月 21 日
  
- ダ・・・ン・・・スースー vol.8 [collaboration with 黒野靖子 aka KURONOZI],  
K.D Japon, 名古屋 2012 年 2 月 10 日
  
- 机と椅子と人 vol.2  
K.D Japon, 名古屋 2012 年 1 月 26 日
  
- fmiSeq  
第 5 回 AAC サウンドパフォーマンス道場, 愛知芸術文化センター小ホール, 2011 年 10 月 2 日
  
- Unavoidable  
アーツチャレンジ 2011 愛知芸術文化センター 地下 1 階  
南玄関階段上部踊場 2011 年 2 月 15 日, 19 日, 26 日
  
- fmi  
AAC サウンドパフォーマンス道場プロジェクト特別公演  
愛知芸術文化センター小ホール 2011 年 1 月 22 日
  
- CS"
  - ・ lot.E (自主企画イベント) 中京大学豊田学舎 16 号館多目的スタジオ, 2009 年 10 月 31 日
  - ・ コンサート 今池 Tokuzo 2010 年 8 月 4 日
  - ・ lot.E 1.5 八事 POPCORN 2010 年 12 月 4 日
  
- White Lives on Speaker (ライブパフォーマンス)
  - ・ Santarcangelo 39: Festival Internazionale del Teatro in Piazza イタリア,  
サンタルカンジェロ・ディ・ロマーニャ 2009 年 7 月 3 日-7 月 12 日
  - ・ Contemporanea Festival 10 イタリア, プラート 2010 年 5 月 25 日-5 月 30 日
  
- サンプリング音楽
  - ・ Electronic Discussion Re: 中京大学豊田学舎 16 号館多目的スタジオ, 2005 年 5 月 26 日
  - ・ Electronic Discussion Re:3 Apple Store Nagoya Sakae 2006 年 2 月 19 日
  - ・ ROUND 1 千駄ヶ谷 loop-line 2010 年 4 月 18 日

## CV

その他:

(音響技術を担当)

- ・カールストーン展 Han Bat art space kimura ASK?  
2010年4月5日-4月17日
- ・カールストーン展 Han Bat 中京大学アートギャラリーCスクエア  
2008年6月30日-7月26日
- ・Experiment Show 四谷アート・ステュディオム 2007年10月7日
- ・Dansungsa ダンスンサ「Carl Stone × Ohkura Mayako」  
金沢21世紀美術館 タレルの部屋「Blue Planet Sky」2006年10月21日

(音楽制作)

- ・Computer Movie No.2 CTG (Computer Technique Group) 2009年12月

(MV制作)

- ・ゆずしお「Mischief」Music Video 2015年10月

(展示協力)

- ・あいちトリエンナーレ 高嶺格展「いかに考えないか?」  
(BGMのライブ演奏、作中のパフォーマンスに参加)  
大須七ツ寺共同スタジオ 2010年10月8日-17日

(論文)

- ・「Datamoshing Technique for Video Art Production」The journal of the Society For Art and Science 2014/9, Volume.13, No.3, pp. 154-168, 2014.
- ・「Audio-Visual Art Performance System Using Computer Video Output Based on Converting Component Video Signal to Audio」LNCS Transactions Special Issue on Cyberworlds 2013, Springer 2014
- ・Webカメラの入力を用いたリアルタイムデータモッシングの表現手法, 映像情報メディア学会誌 (研究速報) 2013